

シャボン玉に夢をのせて



広報

りっとう

10月26日（東海道：目川～岡地域）
住民皆さんの多くの夢をのせ、開催された「第8回東海道ほっこりまつり」。
ほっこりコスプレ道中、いぬやらい設置、スタンプラリーなど趣向をこらした内容で、東海道が活気にあふれました。

2014年
(平成26年)

12月

No.911

- ・市長メッセージ…………… P 2～3
- ・特集：市の財政状況を公表 … P 4～7
- ・（新）集中改革プランの取り組み状況… P 7
- ・秋の叙勲、褒章、危険業務従事者叙勲受章… P 8
- ・木村敬一選手にスポーツ特別賞・藤井達哉選手にスポーツ賞… P 8
- ・りっとう再発見
「注目の出土資料」…………… P 10

ホームページアドレス

<http://www.city.ritto.shiga.jp/>



いっとう/栗東



平成22年の栗東市長選挙に当選して以来、2期目の栗東市政を担うにあたり、今日まで以上にその責任の重さを実感し、身の引き締まる思いです。

4年間を振り返りますと、厳しい財政状況の健全化を第一義として、将来を見据えた中長期財政見通しでの収支不均衡の是正、そして、新幹線新駅中止の負の影響を解決するための市土地開発公社問題の解決に向けての「新・集中改革プラン」の実行と「第三セクター等改革推進債の活用による市土地開発公社の解散」は、皆さまのご協力のもと概ね予定通りに達成できたことから、これが財政面において「明るい兆し」となっています。



「経済に安心を」

- 新たな税収確保につながる地域活力の向上を目指して、トップセールスを積極的に行うとともに、栗東市中小企業振興基本条例に基づき、商工振興ビジョンなどを基本に商工会と連携しながら、地元商工業の発展・地域経済の活力創出に取り組みます。
- 農林業の地産地消への取り組みを進めるとともに、観光振興と併せて馬事業や栗東ブランドなどと連携し、(仮)地域資源活用ビジョンで具体化を図ります。
- 後継プランは、今後、さらなる企業立地を図るためにも、基盤施設の早期整備、そして、県との連携を図り、地域のポテンシャルをより高め、立地促進につながるように、事業の完遂を目指します。
- これらの経済活性化のための取り組みを軌道に乗せることで、税収増加や雇用の拡大を図り、そこから得られる財源をもとに、新たな福祉や教育施策を生み出せるよう一層の努力をします。



「子育てに安心を」

- 子どもがすくすく育つ環境整備のため、幼保待機児童の解消や幼稚園、小学校の空調設備の整備を目指すとともに、学校給食共同調理場の更新にあたっては、食育計画の推進や中学校給食への対応を含め、総合的に検証し、方向性を見いだしていきます。
- 乳幼児福祉医療費助成は、他市町とのサービス水準を考慮し、負担軽減を図ります。
- 子育てを安心して自信を持ってできるよう支援することも必要であり、家庭児童相談室、子ども発達支援課、地域子育て支援センターなどの支援活動の強化や、保健師などによる成長や発達に係る支援の実施、妊婦健診費助成、小児救急医療体制を維持し、次代を担う子どもたちが伸び伸びと育つ、育てることができる環境をしっかりと整えられるよう一層の努力をします。

引き続き、
いつまでも住み続けたくなる安心な
元気都市栗東の実現に全力で取り組みます。

「元気都市栗東」のため、
2期目も市内を奔走します！



こうした中で特に、平成25年の台風18号による市内各地の被害は、現在においても復旧作業が続いている箇所もあるように、その爪あとには目に見える被害だけでなく、私たちの心の奥にまで達するほどの甚大さであったとともに、本市の防災政策を大幅に見直す必要性を痛感しています。

今後4年間、まずは台風18号被害からの復旧を最優先としながら、財政面での「明るい兆し」を市民皆さまに実感していただくことが私に課せられた使命でもあると考えています。

つまり、着実に財政健全化の取り組みを進めることと併せ、社会経済情勢の変化などに伴う必要なセーフティネットの検証を行い、行政サービスの実行を両立させることが今後の市政運営の基本姿勢となるものと考えており、引き続き「いつまでも住み続けたいくなる安心な元気都市栗東」の実現に向け、「五つの安心」に基づく各施策を進めてまいります。

市民の皆さまのご支援ご協力を、心よりお願い申し上げます。

栗東市長 野村昌弘



「健康・福祉に安心を」

- ともに支えあい、助け合い、パートナーシップによる地域づくりを目指して、関係団体との連携や協働を図り、社会福祉施策を推進するとともに、引き続き分かりやすく、安心できる医療体制の確立を目指します。
- 健康的な生活習慣が実践できる取り組みを通じて、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸に向けた健康づくりに取り組むとともに、食育を基本とした健康づくりを推進していきます。
- 高齢者施策は、介護施設入所待機者の解消などに努め、障がい児者施策は、相談支援体制の充実や、就労支援体制の整備を図り、生活支援の基盤整備や地域生活支援事業を推進します。
- スポーツや文化活動に親しめる環境を目指し、その支援に努めます。



「暮らしに安心を」

- 昨年の台風18号被害からの復旧を行うとともに、市民の生命と財産を守る体制を構築することが必要であり、現在進めている「防災拠点施設のあり方検討」の結果を踏まえ、災害時の防災機能を高める施策に取り組んでいきます。
- 人権・同和教育を総合的かつ計画的に推進するとともに、男女共同参画社会づくりの観点で、あらゆる場面で女性が活躍できる施策を推進します。
- JR栗東駅の構内および西口のエレベーター設置は、平成30年度の供用を目指すとともに、安全な道路整備に向けた広域的な協力体制の充実に向け、幹線道路整備などについても国・県はもとより関係する周辺市とも連携・協力を図る中で取り組み、渋滞緩和など課題解消に向けその進捗を着実に図ります。

- 児童生徒の通学路の安全対策に引き続き取り組み、未然の事故防止に努めます。
- 市民参画と協働によるまちづくりは、市民・事業者・行政の役割を整理し、まちづくりに取り組みやすい体制や仕組みづくりを進めます。
- 旧RDエンジニアリング産業廃棄物最終処分場問題は、問題発生から15年が経過する中、現在二次対策工を滋賀県が鋭意進めており、これが確実に実施され、市民の皆さまの安全・安心が確保できるよう対応します。



「行政に安心を」

- 行政の「見える化」を進め、広報紙に併せてホームページ機能の活用、また、SNSやメディアなどさまざまな媒体の特徴を活かし、迅速で効果的な情報発信などに努めるとともに、市長と気軽にまちづくり座談会や市長のこんにちはトークなどを通じて、市民との対話型まちづくりに引き続き取り組んでいきます。
- 新しい住民情報システムの導入に伴い、新たなサービスとして平成27年4月から税金や保険料、使用料などの納付を、全国のコンビニエンスストアでできるように準備を進めています。
- 平成28年1月の開始により個人に発行されるマイナンバーカードを利用し、住民票や印鑑証明書をコンビニエンスストアで交付できるよう計画しており、さらなる市民サービスの向上を目指します。

※市長の所信表明の全文は、市ホームページをご覧ください。





平成25年度の決算状況

一般会計決算額は、歳入総額 410億8,473万円、歳出総額405億58万円。
 歳入歳出の差し引き額から26年度へ繰り越した事業の財源1億1,769万円を除いた
 実質収支額は、4億6,646万円となりました。

問合せ…財政課 財政係 ☎551-0100 ☎554-1123

歳入…410億8,473万円

■前年度に対して82.9%の増

歳入は前年度に対して186億1,642万円、82.9%の増。歳入は、市税や使用料、手数料などの自主財源と国・県の補助金や市債などの依存財源に分けられます。内訳は、自主財源が154億843万円で構成比37.5%、主に市税収入の増により、前年度比5億2,895万円、3.6%の増となりました。

また依存財源は256億7,630万円で構成比62.5%、主に第三セクター等改革推進債等市債の増により、前年度比180億8,747万円、238.3%の増となりました。

歳出…405億58万円

■前年度に対して84.2%の増

歳出は前年度に対して185億1,467万円、84.2%の増。

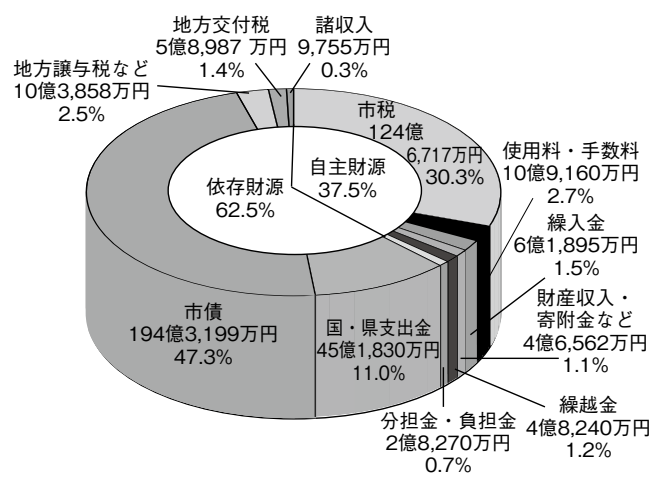
歳出は使われる目的によって分けられ、構成比は、総務費(46.2%)、民生費(17.5%)、公債費(15.1%)、教育費(7.5%)などとなっています。

また、経費の内訳を性質別に見ると、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が136億9,492万円で構成比33.8%となっています。公債費の増加などにより全体では19億7,788万円の増となりました。

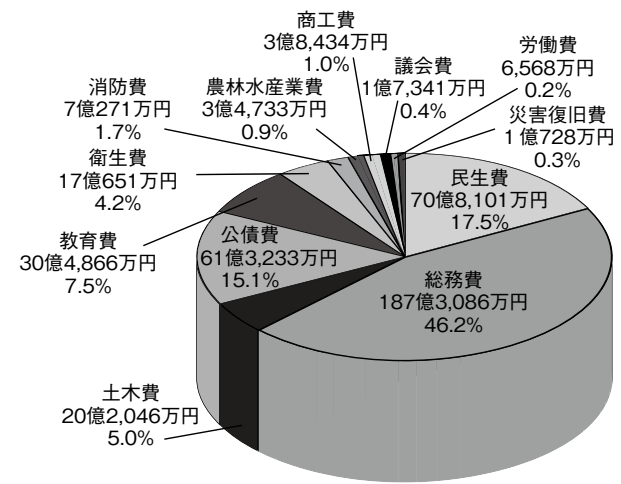
投資的経費は22億4,983万円で構成比5.6%、前年度比4億6,973万円、26.4%の増です。投資的経費とは、主に公共施設を整備するための費用ですが、平成25年度は中学校の空調の整備、道路・街路などの整備をしたほかに、台風18号により被害を受けた道路などの災害復旧工事を実施しました。

その他の経費は245億5,583万円で構成比60.6%、土地開発公社の解散に伴う債務保証履行金などにより、前年度比160億6,706万円、189.3%の増となりました。

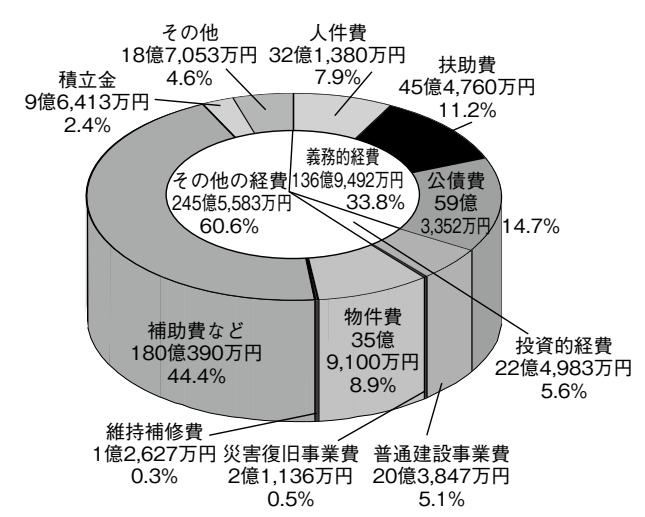
◎歳入



◎歳出 (目的別)



◎歳出 (性質別)



将来負担比率…219.4%

■前年度から26.6ポイント低下

本市の将来負担比率(注)は平成25年度決算で219.4%。地方債現在高の減少などにより前年度から26.6ポイント低下したものの、依然として非常に高い比率です。この状況を改善するため、今後も(新)集中改革プランによる支出抑制への取り組みを継続し、市債発行の縮小などにより債務の低減を図り、財政の健全化を目指します。

(注)【将来負担比率】…自治体の財政の健全性を判断する指標の一つで、地方債現在高のほか一般会計などが将来負担すべき実質的な負債を捉えた比率です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

●特別会計

会計名	歳入	歳出
土地取得	2億 7万円	1億9,866万円
国民健康保険	52億5,418万円	49億9,297万円
後期高齢者医療	4億6,361万円	4億5,109万円
介護保険	27億3,965万円	27億 227万円
墓地公園	935万円	501万円
大津湖南都市計画事業 栗東駅前土地区画整理事業	7,327万円	7,097万円
大津湖南都市計画事業 栗東新都心土地区画整理事業	9,145万円	8,946万円
公共下水道事業	25億1,148万円	22億2,650万円
農業集落排水事業	3,096万円	2,858万円
合計	113億7,402万円	107億6,551万円

●水道事業会計

	収益的	資本的
収入	12億3,396万円	3億8,395万円
支出	11億 47万円	7億5,131万円
差引	1億3,349万円	▲3億6,736万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額3億6,736万円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

●市の財産

基金	42億8,856万円
土地	1,102,539㎡
建物	217,186㎡

●基金の現在高

基金には、年度間の財源の不均衡を調整するための基金や施設の建設など特定の目的のため資金を積み立てる基金などがあります。

本市では、新幹線新駅の建設や墓地公園の整備などの資金に充てるための基金を設置しています。

平成25年度末の基金の現在高は、合計で42億8,856万円となり、24年度と比べて3億2,389万円の増加となりました。

(平成25年度末現在)

財政調整基金	10億 92万円
減債基金	3億 28万円
東海道新幹線(仮称)びわこ 栗東駅建設等整備基金	13億 488万円
墓地公園等整備基金	3億 28万円
その他特定目的基金	7億7,092万円
土地開発基金	6億 128万円
その他定額運用基金	1,000万円
合計	42億8,856万円

※市民1人当たり64,365円の現在高です。

●市債の現在高

市債とは、市が道路や施設の整備などを行う場合、国や金融機関から借り入れるお金のことです。

市債には、応急的な財源の確保と、これらの施設を利用していく「将来の市民の皆さん」にも費用を負担していただくという世代間の公平性を図るという機能があります。

平成25年度末の市債の現在高は、次のとおりです。合計で715億956万円となり、平成24年度末と比べて、136億633万円の増加となりました。

(平成25年度末現在)

一般会計	484億1,906万円
土地取得特別会計	19億2,083万円
大津湖南都市計画事業栗東駅前 土地区画整理事業特別会計	7,386万円
大津湖南都市計画事業栗東新都 心土地区画整理事業特別会計	5億 242万円
公共下水道事業特別会計	175億6,838万円
農業集落排水事業特別会計	1億8,836万円
水道事業会計	28億3,665万円
合計	715億 956万円

※市民1人当たり1,073,250円の現在高です。

平成26年度（上半期） 予算執行状況

市では毎年2回、財政状況をお知らせしています。今回は、平成26年度上半期（4月1日～9月30日）の予算の執行状況をお知らせします。平成26年度も年間をとおして、目的ごとに細かく決められた予算どおりに事業を計画的に進めています。

●一般会計執行状況

歳入				
	予算額	収入済額	収入率	主な内容
市 税	128億1,840万円	79億2,633万円	61.8%	市民税、固定資産税、市たばこ税
地方譲与税など	14億1,985万円	6億9,178万円	48.7%	地方譲与税、地方消費税交付金、地方特例交付金、地方交付税
分担金・負担金	2億9,123万円	9,729万円	33.4%	健診負担金、学校給食負担金
使用料・手数料	10億7,524万円	4億2,770万円	39.8%	保育料、市営住宅使用料
国庫支出金	30億5,811万円	13億7,926万円	45.1%	生活保護費負担金、児童手当負担金、社会資本整備総合交付金
県 支 出 金	13億1,545万円	2億5,922万円	19.7%	福祉医療費補助金、県税徴収委託金
財産収入など	6億6,032万円	2,366万円	3.6%	土地売却収入、JRA環境整備寄附金
繰越金	1億6,464万円	4億6,646万円	283.3%	前年度繰越金
諸 収 入	3億1,099万円	1億1,052万円	35.5%	預託金元金収入、福祉医療高額療養費
市 債	10億4,517万円	0円	0.0%	道路整備事業債、臨時財政対策債
合 計	221億5,940万円	113億8,222万円	51.4%	

歳出				
	予算額	執行済額	執行率	主な内容
議 会 費	1億8,198万円	9,052万円	49.7%	議員報酬、議会運営費
総 務 費	18億6,350万円	8億3,144万円	44.6%	庁舎維持管理費、地域振興事業費、交通安全施設整備事業費
民 生 費	77億7,825万円	29億7,587万円	38.3%	老人福祉事業費、障がい福祉事業費、保育所運営費
衛 生 費	17億7,439万円	5億8,671万円	33.1%	ごみ収集・処理経費、各種健診事業費
労 働 費	6,631万円	4,016万円	60.6%	シルバー人材センター補助、勤労者福祉推進経費
農 林 水 産 業 費	3億5,199万円	10,824万円	30.8%	生産調整推進事業費、土地改良事業費
商 工 費	4億1,181万円	6,869万円	16.7%	商工会補助、中小企業振興事業費
土 木 費	21億5,016万円	4億7,207万円	22.0%	道路整備事業費
消 防 費	7億1,217万円	4億2,183万円	59.2%	消防署負担金、消防団活動費
教 育 費	26億8,415万円	9億8,840万円	36.8%	幼稚園運営費、小・中学校運営費、さくら運営費
災 害 復 旧 費	1億5,000万円	805万円	5.4%	道路・農地・治山災害復旧事業費
公 債 費	40億2,469万円	18億8,006万円	46.7%	市債償還金
予 備 費	1,000万円	0円	0.0%	
合 計	221億5,940万円	84億7,204万円	38.2%	

●特別会計執行状況 ※平成25年度からの繰越事業費は含みません。

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
土 地 取 得	1億9,652万円	141万円	0.7%	9,848万円	50.1%
国 民 健 康 保 険	51億8,305万円	20億7,282万円	40.0%	22億7,113万円	43.8%
後 期 高 齢 者 医 療	4億9,237万円	1億6,630万円	33.8%	1億7,237万円	35.0%
介 護 保 険	29億7,685万円	11億3,306万円	38.1%	11億6,844万円	39.3%
墓 地 公 園	527万円	939万円	178.2%	185万円	35.1%
大津湖南都市計画事業栗東駅前土地区画整理事業	6,421万円	229万円	3.6%	2,484万円	38.7%
大津湖南都市計画事業栗東新都心土地区画整理事業	8,532万円	199万円	2.3%	4,181万円	49.0%
農 業 集 落 排 水 事 業	3,049万円	331万円	10.9%	1,279万円	41.9%
合 計	90億3,408万円	33億9,057万円	37.5%	37億9,171万円	42.0%

特別会計…国民健康保険のように相互扶助を目的とした事業や、農業集落排水のように受益の程度に応じた事業は、原則として受益者たちが負担するお金で運営するため、一般会計とは別の「特別会計」になっています。

●水道事業・公共下水道事業会計執行状況 ※平成25年度からの繰越事業費は含みません。

水道事業会計		予算額	収入・執行済額	収入・執行率	公共下水道事業会計		予算額	収入・執行済額	収入・執行率
収益的	収入	13億2,014万円	5億6,478万円	42.8%	収益的	収入	17億 883万円	7億1,317万円	41.7%
	支出	12億9,657万円	4億6,289万円	35.7%		資本的	収入	15億8,023万円	5,750万円
資本的	収入	6億1,799万円	2,576万円	4.2%	資本的		支出	20億3,166万円	5億8,863万円
	支出	8億 144万円	7,328万円	9.1%					

※水道事業会計・公共下水道事業会計は、民間企業のようにその事業の収入で支出を賄う独立採算の企業会計です。収益的収支には、料金収入、物件費や動力費のようにサービスの提供に関する費用、資本的収支には、工事負担金の収入や新しい上下水道管の敷設などに必要な費用などが計上されています。

◎平成26年度上半期、こんなことを実施（具体的施策抜粋）

■トップセールスとリーダーシップで地域経済に元気を創出します

- まちづくり基本構想（後継プラン）に係る基盤整備
- 商工業や中小企業の振興
- ふるさと応援寄附金での「ふるさと記念品」贈呈による市のPR



■子どもが伸び伸びと元気に育つ環境づくりを進めます

- 妊婦健康診査費の一部助成
- 特定不妊治療費の一部助成
- 子どもの入院医療費の助成

■みんながいいき元気に暮らせるまちづくりを進めます

- いきいき百歳体操を推進
- 湖南広域休日急病診療所の済生会滋賀県病院敷地内での診療開始

■だれもが安心できるまちづくりを進めます

- 総合防災マップの作成・配布
- 防犯灯の設置補助
- 道路の補修整備



■行政に安心と、職員に元気を

- 市公式フェイスブックの運用開始
- 地上波広報番組「ほっと栗東」の放送開始
- 市長のこんにちはトーク、まちづくり座談会の開催

(新) 集中改革プランの取り組み状況

■（新）集中改革プランの概要

実施期間…平成24年度～平成26年度

改革項目数…歳入18項目、歳出75項目、合計93項目（検討項目：歳入4項目、歳出8項目、合計12項目）

■平成25年度の検証結果

平成25年度の計画額4億6,193万1千円に対し、効果額が5億264万7千円で、差し引き4,071万6千円の増額、達成率としては108.8%となり、「収支不均衡の是正」という（新）集中改革プランに課せられた所期の役割を達成できたものと考えています。

本市の厳しい財政事情を踏まえ、市民の皆さんに格別の理解と協力をいただいたことが、この改革推進の成果につながったものと感謝します。

一方、起債の償還をはじめ、国・県の制度改革

への対応など、依然として市の行財政運営に大きな影響を及ぼす変動要因もあり、財政状況は予算を許さない状況に置かれています。

こうしたことから、当初の予定どおり、同プランの改革効果額をプラン終了後も継続しながら、平成27年度～平成29年度までの間は、毎年、前3年の検証を行い、年度間の収支調整を行うことで、平成30年度での財政健全化を達成することを目標とします。引き続き、改革の手綱を緩めることなく、収支不均衡の是正に取り組むとともに、効果的かつ効率的な行財政運営を行うことにより、新たな行政需要にも対応できる財政運営に努めていきます。

財政健全化を達成し、安心な元気都市栗東をつくるため、引き続き、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■（新）集中改革プランにおける歳入・歳出効果額

	計画額	実績額	差し引き	主な要因
歳入	7,042万3千円	8,735万9千円	1,693万6千円	償却資産の全数実地調査による固定資産税の増など
歳出	3億9,150万8千円	4億415万円	1,264万2千円	職員人件費削減、公用車管理経費の見直し、各種団体補助金の見直しなど
検討項目	0円	1,113万8千円	1,113万8千円	自治会補助金等の整理統合など
合計	4億6,193万1千円	5億264万7千円	4,071万6千円	

おめでとうございます！

秋の叙勲、褒章、危険業務従事者叙勲受章



瑞宝中綬章
嶋林 幸英さん
(六地蔵)

専門は農芸化学。昭和49年から約20年間、三重大学教授として、教育・研究ならびに管理・運営に尽力されました（現在は、同大学名誉教授）。「在職中は動植物のたんぱく質、ビタミンや核酸に関する研究で見べき成果をあげたことが思い出されます。研究には謙虚に、辛抱強く、粘り強く取り組んできました。何事をするにも基礎・基盤が大切で、前向きに対応が必須です。これからも微力ではありますが地域社会の発展に寄与したいです」。



瑞宝小綬章
小川 洋司さん
(北中小路)

昭和33年海上自衛隊に入隊し、在職42年にわたり国の防衛に尽力。最終の勤務は舞鶴基地業務隊司令で、それまで全国各地に勤務し、海の安全業務にあたってられました。「海の上での勤務が長く、陸上では考えられない苦労も多々ありましたが、自衛官としての責任感と誇りを持って日々努めました。少年時代からの憧れであった護衛艦の艦長になり、艦を指揮して大海原を日夜航海したことがよい思い出です」。



藍綬褒章
蜂谷 力さん
(蜂屋)

昭和61年から現在まで、28年間にわたり、保護司として活躍し、更生保護と犯罪予防に尽力。その間、草津保護区保護司会栗東支部会長などを歴任され、福祉行政に貢献されました。「犯罪や非行のない地域社会の実現を目指す青年ボランティア団体BBS会に携わっていた頃から長年、活動を続け、対象者が更生の道に進むよう、全力で取り組んできました。今後も更生保護と犯罪予防のため、頑張っていきます」。



瑞宝双光章
中森 昭夫さん
(小野)

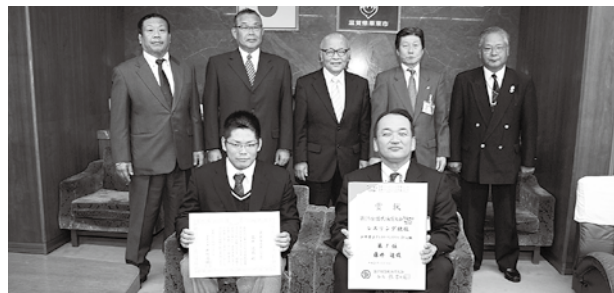
第23回危険業務従事者叙勲を受章。昭和40年から平成16年まで39年間にわたり、警察職務に携わり、主に刑事警察部門で活躍。暴力団対策課管理官、長浜警察署副署長、機動捜査隊長などの要職を歴任され、県内各地の治安維持のために尽力されました。「水口警察署の刑事課長の時、信楽高原鉄道で列車同士の大きな衝突事故があり、奔走したことが思い出されます。今後は安全なまちづくりに参加したいと思います」。

木村敬一選手にスポーツ特別賞・藤井達哉選手にスポーツ賞



11月7日、木村敬一選手（水泳・栗東市緒出身）に栗東市スポーツ特別賞が授与されました。

・大会名…インチョン2014アジアパラ競技大会
・成績…○金メダル…50m自由形、100m自由形、100m平泳ぎ、100mバタフライ○銀メダル…200m個人メドレー○銅メダル…100m背泳ぎ
「今後のパラリンピックに向けて、もう少し練習が必要だと感じた大会でした。栗東の子どもたちのためにも、結果を出して世界で戦い続けたいです」。



11月6日、藤井達哉選手（レスリング・栗東高校レスリング部に所属）に栗東市スポーツ賞が授与されました。

・大会名…第69回国民体育大会長崎がんばらんば国体2014
・成績…優勝（少年グレコローマンスタイル84kg級）
「昨年は決勝で敗れ、くやしい思いをしました。全国で優勝を重ね、素晴らしい選手になれるように頑張りたいです」。

積水化学工業(株)滋賀栗東工場と 災害時の水道応急復旧などで協定締結

10月24日、本市は積水化学工業株式会社 滋賀栗東工場（野尻）と「災害時における上下水道施設等の応急復旧に関する協定」を締結しました（写真は、池本陽一工場長〔左〕と野村市長）。



協定により、災害時、本市の上下水道施設に甚大な被害があった場合、応急復旧に必要な資機材の確保や供給、工場用地を一時避難場所として開放、災害用トイレの設置などに協力いただきます。

■平成25年台風18号被害の復旧状況

安養寺山の治山事業は、着手した7つの工事のうち、4つの工事が完了しました。

問合せ…危機管理課 総合防災・危機管理係

☎551-0109 ☎551-0149

イノシシ、シカ、アライグマ などの被害が増えています

市内では、獣による農作物の被害があとを絶ちません。農家の皆さんが農地への進入防止対策に設置されている柵や電柵も次々に破られ、収穫前のお米やイチジクが食い荒らされてしまいます。



▲イノシシに荒らされた収穫前の水田（左上）
シカにかみ切られたネット（右）
外来獣に食べられたイチジク（左下）

市では、集落ぐるみで、強固な柵を設置する取り組みと獣の捕獲を行う対策を同時に推進していきます（捕獲には許可や狩猟免許などが必要です）。



▲集落で柵を設置

▲集落で捕獲対策

問合せ…農林課 ☎551-0124 ☎551-0148

～食からはじめよう、グリーン購入～

「グリーン購入」とは、購入前にその物が本当に必要かを考え、購入の際には、

- ・出来るだけ環境に配慮した製品を購入する
- ・環境活動に熱心に取り組んでいる事業者から優先して購入することです。

つまり、買い物のときに環境のことを考えることであり、簡単にできる取り組みです。

■「食のグリーン購入のポイント」

- ①地元でつくられたものを選ぶ
（輸送コスト・燃料が少ない）
- ②旬のものを選ぶ
（生産時に使われたエネルギーが少ない）
- ③農薬、化学肥料の使用が少ないものを選ぶ
（環境への負荷が少ない）
- ④包装や廃棄物が少ないものを選ぶ（ゴミの削減）
一人ひとりが、買い物のときにちょっとだけエコを意識する。グリーン購入は、素敵未来をつくる、とても簡単な行動です。一緒にグリーン購入をはじめましょう！



問合せ…環境政策課 環境政策係

☎551-0336 ☎554-1123

草津警察署安全伝言板



お気を付けください！ 歳末特別警戒を実施中

○特殊詐欺

電話による医療費の還付の手続きや、レターパックを使っての現金送付は特殊詐欺の可能性が極めて高いので、気を付けましょう。

○痴漢などの性犯罪

夜道の一人歩きは危険です。歩きながらの携帯電話の操作やイヤホンの使用は、身に迫る危険に気が付きにくいのでやめましょう。

○車上狙い

車から離れるときは、必ず鍵をかけ、車内には財布やカバンなどの貴重品を載せたままにしないようにしましょう。

○自転車盗

必ず鍵を掛け、さらに鍵の二重施錠（ツーロック）をしましょう。

問合せ…草津警察署 生活安全課

☎563-0110 ☎563-0116

りっとう再発見

104

注目の出土資料

—平成23～25年度埋蔵文化財発掘調査成果展より—

■有茎尖頭器



有茎尖頭器は、手で投げる槍の先端に付ける石器で、ナウマンゾウやオオツノジカなどの大型獣の狩猟に使われてきた石槍の一種です。今回展示する有茎尖頭器は南平古墳群の調査の際に偶然発見されたもので、サヌカイトとよばれる石材製で、大きさは長さ9.3cm、厚さ1.02cm、重量は22.6g。今から約14000年前、縄文時代草創期のものとみられ、栗東市内出土の考古資料としては最古のものです。

■銅銭と陶器

下鈎東・蜂屋遺跡の発掘調査で発見された銅銭は奈良時代から平安時代にかけて鑄造された皇朝十二銭の中の延喜通寶と乾元大寶で、出土したのは、掘立柱建物の柱穴やその周辺に掘られた9カ所の穴です。灰釉陶器・緑釉陶器とよばれる高級陶器に5枚から10枚を入れたり、ひもとおして、じかに埋められたりしていて、その総数は



195枚に上ります。建物を建築する際の地鎮祭祀（土地の神や霊を鎮める祭り）で用いられたとみられます。

このように多量の銅銭や高級陶器を用いた地鎮祭祀の痕跡は、この地に財力のある豪族が存在していたことを示すものと考えられます。

■土馬



土馬とは、馬の形をした土製品です。発掘調査では古墳～平安時代の河川跡や溝といった場所から出土することが多く、水に関わる祭りに使われたと考えられています。一つは、恐ろしい災厄をもたらす疫病神を土馬に乗せて、穢れとともに水に流したとするものです。もう一つは、雨乞いの祭りに使われたとするものです。「日本書紀」には雨乞いのために牛馬を殺し、諸社で祭りをするという記事がみられ、祭りのたびに馬を殺しては大変なため、土馬は生馬の代用品だったのではと考えられるのです。

また、多くの土馬は一部が欠けた状態で出土します。壊すことで疫病神の力を封じ込めようとしたのが、あるいは雨乞いの祭りで壊された（馬を傷つけ怒らせ雨を降らせる！）のかもしれませんが。 ※成果展は12月7日(日)まで開催。

問合せ…栗東歴史民俗博物館

☎554-2733 FAX 554-2755

◆今後の掲載予定

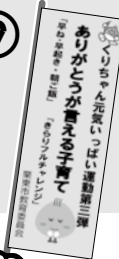
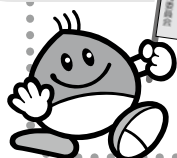
りっとう再発見…1、3月号
すだじいの百年日記…2月号

くりちゃん 元気いっぱい運動 第3弾

～ありがとうが言える子育て～

⑨

問合せ…
学校教育課
☎551-0130
FAX 551-0149



《治田小学校》「ありがとうの花を咲かせよう!～3年生 学活での取り組み～」

みんなで円になり、順々に右どなりの友だちに“ありがとう”を伝えていく活動を行いました。「何も言うことがなければパスをしてもよい」ということにしていたので、初めのうちはパスをする子どももいました。

ところが、そのうちにパスをする子がほとんどいなくなり、どんどん友だちに“ありがとう”を伝えていくようになりました。

「いっしょに遊んでくれてありがとう。」
「係の仕事をがんばってくれてありがとう。」
「消しゴムを拾ってくれてありがとう。」

ほんの小さなことですが、その積み重ねで、子どもの心にありがとうの花をたくさん咲かせていきたいです。



差別する あなたを見ている 幼い瞳 ～21世紀スローガンコンテスト 努力賞作品～

小学生がプロの狂言を体験



10月16日（金勝小学校）

市内各小学校では、さきらの主催で、「小学校舞台芸術鑑賞会」を実施。今年は狂言をテーマに、狂言師の茂山逸平さんによる楽しい解説や狂言鑑賞により、子どもたちが本物の舞台芸術に触れる貴重な時間となりました。

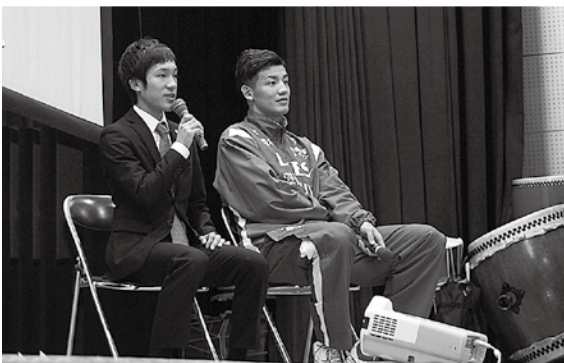
自転車を安全に楽しく乗ろう



10月25日（栗東第一児童公園）

栗東市幼児交通安全カンガルークラブの主催で自転車教室が開催され、子どもたちが一時停止、安全確認の仕方などを学習しました。安全な乗り方を学んだ子どもたちには、自転車運転免許証が交付されました。

活躍中の先輩から在校生にメッセージ



11月10日（葉山中学校）

葉山中学校の創立30周年を祝う式典が開催されました。「夢に向かって」と題した座談会では、卒業生の岩崎翼騎手（JRA）、井上裕介選手（滋賀レイクスターズ）が夢を持つことの大切さを熱いメッセージで伝えました。

フォトニュース



このページは皆さんからの情報をお待ちしています。地域の出来事や話題をお寄せください。取材に伺います。

広報課 ☎551-0641 📠554-1123



10月18日・19日 大宝西ふれあい解放文化祭（美里自治会内・ひだまりの家）栗東市に住む障がい児者とその保護者による「座☆ポップコーンS」の元気なダンス。会場が活気にあふれました。

10月19日 森の秋まつり（栗東自然観察の森）スタンプラリー、クラフトコーナー 試食・試飲コーナーなど、自然に親しむことのできる多彩な催しで展開。500人を超える皆さんが森の秋を楽しみました。



10月19日 ヘッツイ（かまど）再生ワークショップ・シンポジウム（博物館・旧中島家住宅）老朽化したかまどを造り直す予定に先立ち、これまでの調査結果を公開。多くの参加者が、かまどの魅力を再発見しました。

10月24日 創立30周年に校門を美しく（葉山中学校）地域企業の協力のもと、生徒、地域の皆さん、学校関係者が協力して、校門のペンキ塗り。30周年の節目に、校門も新しく生まれ変わりました。



10月28日 「第14回全国障害者スポーツ大会」出場選手激励（市役所）写真下左より、川副真斗選手（陸上）、松岡哲士選手（水泳）、伊藤さゆり選手（フライングディスク）を激励。力強い決意表明がされました。

りっとう キラリさん

このページは、さまざまな分野で活躍されている
 皆さんを紹介するコーナーです。

■「栗東バウム」を作ろうと思われたきっかけは？

琵琶湖ホテルでパティシエ（菓子職人）として勤務後、平成11年の栗東芸術文化会館さきらの開館と同時に、さきら内の喫茶コーナー「カフェアプリ」を開業しました。15年目を迎えたこともあり、さきらを訪れてくださった人に栗東ならではの土産を持って帰ってもらい、栗東の良さをもっと広げることができればと思います、新しい商品開発に取り組みました。

■「栗東バウム」にはさきらの魅力が詰まっていますね。

バウムクーヘンのオープンを作っている会社を一社一社訪問し、現代の大量生産の時代に、唯一、無添加のこだわりを守り続ける製法と出会いました。戦後まもなく、日本一おいしいと言われた、洋菓子店「トロイカ」のバウムクーヘンです。店は廃業しましたが、当時の職人がかたくなに守り続けた味と製法を教わり、受け継ぎました。その日の気温や湿度を考慮し、炎と対話しながら、直火焼きで一本ずつ丁寧に焼き上げます。無添加ですので、時間も手間も倍以上かかりますが、さきらは芸術・文化の発信地。ここから、食文化を発信できればと思います。また、パッケージもさきらの屋根を表す半円柱型にし、さきらの魅力を多くの人に伝えることのできる内容となっています。



田中由美さん

(38歳・さきら内「カフェアプリ」オーナー)
 栗東ならではの地域ブランドとして、さきらの魅力を伝える「栗東バウム」を開発し、今年より販売。「芸術・文化の発信地 さきら」で多くの人をつなぎながら、「食」をとおして、栗東の良さを発信されている。

■大野神社さんと共同で開発されたものもあるそうですが。

人気グループ「嵐」の五人をモチーフにした、「大野バウム」はそれぞれにコンセプトがあり、イメージカラーや中身も違います。新商品の近江米の米粉を使った「二段重ねのお鏡バウム」は、「鏡餅」として飾ってもらえるようになっており、ウラジロは大野神社で採れたものです。近江米で滋賀を伝えるとともに、鏡餅や上に載せるだいたい（ミカン）の意味などを知ってもらえればと思います。つながりを大切に、今後も古き良き日本の文化を新しい形で発信していきたいです。

「人と人とを結ぶことが仕事だ」と開業以来、「食」をとおして、人をつなぎ、輪を広げてこられた田中さん。職人技を受け継ぎ、現代に新しい形でよみがえらせた「栗東バウム」も、さきらから多くの人をつないでいます。

創業 33年 まごころこめてお手伝い

滋賀ペット葬儀社

栗東セレモニーホール **年中無休**
 お迎え・個別火葬・納骨供養

日本ペットランド 栗東市坊袋207-1

077-554-5515

補聴器

創業93年の信頼と安心
 〈宮川時宝堂・本店〉
 ☎077-583-5535
 守山市勝部一丁目 3-22
 守山駅より徒歩5分 店前に駐車場あり

■営業時間 AM10:00~PM7:00
 ■定休日 水曜日

見て触って聞いて
無料体験会 実施中

「栗東市ホームページ」「広報りっとう」に
 広告を掲載しませんか？

☆「栗東市ホームページ」バナー広告（1枠）
 規格…縦50ピクセル×横150ピクセル（20キロバイト以内でGIF形式のもの）
 広告料…月額20,000円
 ※アニメーションGIF可
 お申込みをお待ちしています。

☆「広報りっとう」の広告（1枠）
 規格…縦55mm×横85mm
 広告料…1号につき、本文25,000円、お知らせ版20,000円

広告欄 有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 ☎554-1123へ
 ※掲載している広告の内容などのお問合せは、直接広告主へお願いします。